

10月 末の犯罪発生状況



平成29年11月8日
(公社)滋賀県防犯協会

刑法犯認知総数

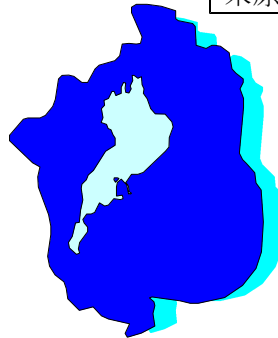
7,407件
前年同期比 -642件・-8.0%

犯罪増加市町 (増加件数順)

甲賀市 442件(+40件・+10.0%)
湖南市 316件(+26件・+9.0%)
豊郷町 84件(+26件・+44.8%)
多賀町 43件(+23件・+115.0%)
野洲市 241件(+13件・+5.7%)
甲良町 32件(+11件・+52.4%)
米原市 167件(+4件・+2.5%)

多発犯罪 (400件以上)

① 自転車盗 1,429件(-293件)
② 万引き 866件(-120件)
③ 器物損壊 862件(-169件)
④ 車上ねらい 583件(+45件)
⑤ 詐欺 493件(+75件)



犯罪率ベスト5

① 日野町 32.0
② 愛荘町 37.1
③ 竜王町 37.4
④ 守山市 40.2
⑤ 高島市 40.7

気になる犯罪 (前年比大幅増)

① 詐欺 493件(+75件)
② 車上ねらい 583件(+45件)
③ 空巢ねらい 196件(+31件)

発生総数の多い市町 (400件以上)

大津市(1,711件)・草津市(1,041件)・彦根市(685件)・長浜市(612件)・東近江市(572件)・甲賀市(442件)・近江八幡市(412件)

■ 犯罪率 (人口1万人当たりの刑法犯認知件数)

- ★ 10月末現在、本県の犯罪率は「52.2」で、全国平均の「60.1」を下回っています。
- ★ 豊郷町：113.7、草津市：79.1、彦根市：60.7の2市1町が全国平均より高くなっています。

■ 気になる現状

★ 特殊詐欺

10月末現在、特殊詐欺の発生件数は144件 (前年同期比+35件)、被害総額は約3億3千万円 (同+約1億3千万円) と、件数・被害額ともに大幅に増加しており、既に昨年末の総計を超えています。

手口別では、架空請求詐欺が76件と、全体の約53%を占めており、次に多いのがオレオレ詐欺 (43件) です。

- 特に、高齢者を狙ったオレオレ詐欺が、昨年同期比で21件も増加しており、中でも、被害者を東京や神奈川、大阪や京都などの主要都市に誘い出す手口が激増しています。

- 架空請求詐欺で相変わらず多い手口は、有料サイトの未納料金や退会手数料名目のものです。

☆ 電話やメールでお金の要求は「詐欺」と疑い、まずは警察に相談してください。